

全国初の営業ナンバーでの自動運転バスの運行を開始します

群馬大学と日本中央バス株式会社、前橋市は、上毛電鉄中央前橋駅とJR前橋駅を結ぶシャトルバスでの「自動運転実証実験事業の実施に関する協定書（平成29年10月20日締結）」に基づいて、乗客を乗せた形での実証実験を開始します。都市部での長期間の自動運転の実証実験は、他に例がありません。

また、バスの営業路線で運賃收受を行いながらの実証実験は全国初の事例です。

1 内容のあらまし

本市が日本中央バス株式会社に運行を委託しているシャトルバス路線に、群馬大学の自動運転技術を導入したバスを営業車両として自動運転で走行させることで、運賃（100円）收受を行いながらの実証実験（サービス実証）を実施します。

※実験中は常に運転手が運転席に搭乗し安全を確保しています。無人運転ではありません。

※自動運転の機能は、段階的に使用する範囲を広げていきます。

2 目的・意義

近年バス業界では運転手不足が深刻化しています。一方で超高齢社会を迎え自動車の運転に不安を感じる人たちが増える中、高齢者などの交通手段の確保は喫緊の課題で、バスをはじめとした公共交通の重要性は年々増えています。

そこで、まずは運転手確保などの課題解決を念頭に、自動運転技術の導入で運転手の負担感を軽減する実験を営業路線で行います。さらに、長期的には完全自動運転技術が確立されれば、運転手不足が解消され、公共財である公共交通の確保が期待できます。

なお、本実証実験を通じて、国土交通省都市局の協力のもと、都市部での自動運転バスの走行可能性や交通施設への影響、社会受容性などの課題を検証する予定です。

3 日時・場所

【出発式】12月12日（水）午前10時 上毛電鉄中央前橋駅（城東町三丁目1-1）

【サービス実証】12月14日（金）始発～来年3月末 一般客の乗車可

※運行計画は別紙参照

4 特記事項

本発表は群馬大学、日本中央バス株式会社、前橋市の連名でのプレス発表です。

出発式終了後、報道向け試乗会を実施します。事前登録制です。試乗を希望する場合は、別紙エントリーシートで登録をしてください。

担 当 交通政策課 地域交通推進室
電 話 内線：2938
直通：027-898-5939